

人の特性と生活習慣の関連に関する疫学研究（横断研究）

1. 研究の対象

以下の①②③の全てを満たす方

- ①沖縄県沖縄市に在住（市住民基本台帳登録）する20歳以上（2023年当時）の方
- ②沖縄県沖縄市が2023年に実施した「沖縄市健康と食生活に関するアンケート調査」の対象に選ばれた方
- ③「沖縄市健康と食生活に関するアンケート調査」に回答した方

2. 研究目的・方法

生活習慣との密接な関連がある高血圧、糖尿病および脂質異常症は循環器病（虚血性心疾患、脳卒中）などの主要な危険因子であり、その予防には適切な生活習慣の励行が求められます。しかし、生活習慣は単純ではなく、人の生活を規定する上流の要因に依存します。例えば、その一つである収入は、特に出費を伴う生活習慣である食事に大いに影響を及ぼします。しかし、先行研究にもとづく収入と生活習慣の関連は一様ではなく、さらなる追及が必要です。そこで、一般成人を対象に、「人の特性（世帯所得、その他）」と「不適切な生活習慣（朝食欠食、食のバランス、外食・中食、食事への取り組み、食育への関心、多量飲酒、喫煙等）」の関連等について追及することを目的とする本研究を実施します。

3. 研究に用いる情報の種類

「沖縄市健康と食生活に関するアンケート調査（2023年実施済み）」の質問事項：
性別、年齢（10歳区分）、居住地域、家族構成、自治会加入の有無、身長、体重、健康感、健康づくりへの関心、食事（朝の摂食、家族との食事、食のバランス、外食・中食、食事への取り組み、食育への関心、地域の食、食品ロス、食と環境）、身体活動・運動、睡眠、メンタルヘルス、飲酒、喫煙、歯・口腔、健診受診、地域の活動、健康情報、職業、世帯収入等

※沖縄市による調査（情報収集）は無記名で行われたため、沖縄市においてさえ個人の識別につながる情報（氏名、生年月日、詳細な住所等）は調査データに紐付きません。したがって、データ解析を行う琉球大学へは個人の識別につながる情報は提供されません。

※集団での集計結果を提示するのみで、個人単位での結果を提示しません。データは、パスワードをかけたCD-Rを用いて、沖縄市から研究者への授受を行います。双方において、文書で授受の記録を残します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申出下さい。

但し、個人を識別できない形（完全匿名化）のデータが琉球大学に提供されますので、情報が研究へ利用されることを拒否するお申出には応じかねます。

データ提供に関する照会先：

沖縄市 健康福祉部 市民健康課

沖縄市仲宗根町 26 番 1 号

電話 098-939-1212（内線：2242・2241）

琉球大学の研究全般に関する照会先：

琉球大学大学院医学研究科 公衆衛生学・疫学講座 教授 中村 幸志

宜野湾市字喜友名 1076 番地

電話 098-894-1301(代)

5. その他

本研究は、沖縄市ならびに健康づくり関係諸団体（琉球大学を含む）が連携して取り組んでいる「健康・食育おきなわシティ 21」の基礎資料である「沖縄市健康と食生活に関するアンケート調査」を深めて当該保健施策をさらに効果的に進めるために、沖縄市の了承（資金の供与なし）のもとで実施されます。

琉球大学において本研究以外の目的にデータが使用されることはありません。

本研究にかかる費用は琉球大学の運営費交付金で賄われます。

作成日 2026 年 3 月 19 日 第 1 版